

西暦〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

## これまでに肺がん診断を受けた患者さんへ

【胸膜プラークをもつ肺がん患者の実態調査（CT画像）の調査研究への使用のお願い】

松山赤十字病院医療情報管理課では「院内がん登録を活用した「胸膜プラークをもつ肺がん患者の実態調査」に参加しております。この研究は、全国規模で肺がん患者を同定・サンプルして当該患者の肺がん診断時のCT画像を検討することで、胸膜プラークを持つ肺がん患者(石綿による肺がん患者)がどの程度存在するのかを把握する事と、施設特性や地域特性ごとに、肺がん患者における石綿による肺がん患者の割合の特徴を把握する事を目的としています。そのため、2016年症例で登録された肺がん患者さんの肺がん治療開始日から直近の胸部CT画像を抽出・匿名化の上使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は松山赤十字病院医療倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間 : 西暦2018年 承認日 ~ 西暦2019年 9月20日まで

対象調査期間 : 西暦2016年 1月 1日 ~ 西暦2016年12月31日まで

○今回の調査研究の対象は、院内がん登録 2016年症例の肺がん患者から無作為10名抽出した患者さんの肺がん治療開始日から直近の胸部CT画像です。

○過去のデータ(胸部CT画像)を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化(非個人情報化)又は符号や番号を付することをを行い、個人情報に関連する事項全てを保護します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は松山赤十字病院に帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、環境省請負業務「平成30年度がん登録を活用した石綿健康被害救済制度周知方法等の検討に係る業務」の一部として行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

### 【問い合わせ先】

松山赤十字病院 医療情報管理課 がん登録業務係

研究責任者：田村 純子

TEL：089-924-1111(代) FAX：089-922-6892(代)